

東栄町版コミュニティスクール全体構想図案

組織名称	※検討中	「東栄町（保）小中 コミュニティ・スクール」
(実務表記案)	町 教育 支える	(キーワード案①) 108 コミュニティ・スクール
(英語略字案)	T O E I	(キーワード案②)
(ひらがな略字案)	と う え い	(キーワード案③)

1. 位置づけ

第6次総合計画後期計画

基本目標2 豊かな文化と心を育むまちづくり

町の文化や歴史を大切にしながら、未来を担う子どもたちを地域全体で育むことで、将来につながる人づくりができる町

基本施策2 学校教育 ※めざす将来の姿

- 一人ひとりの良さや可能性を伸ばす教育がされています。
- 時代を見据えた教育内容、教育方法等により多様な学習活動が実施されています。
- 保育園、小学校、中学校の連携が一層進み、とぎれのない保育・教育が行われています。
- 希望に応じて高等教育が受けられる環境が整っています。

個別施策3 連携教育の推進

子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題が複雑化・多様化する中、学校と地域の連携・協働が今まで以上に重要視されていることから、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の設置を目指します。

2. 目的

子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題が複雑化多様化する中、学校と地域が連携や協働をすることによって、多様な視点や力を活かしながら将来につながる人づくりを進めるため

3. 機能

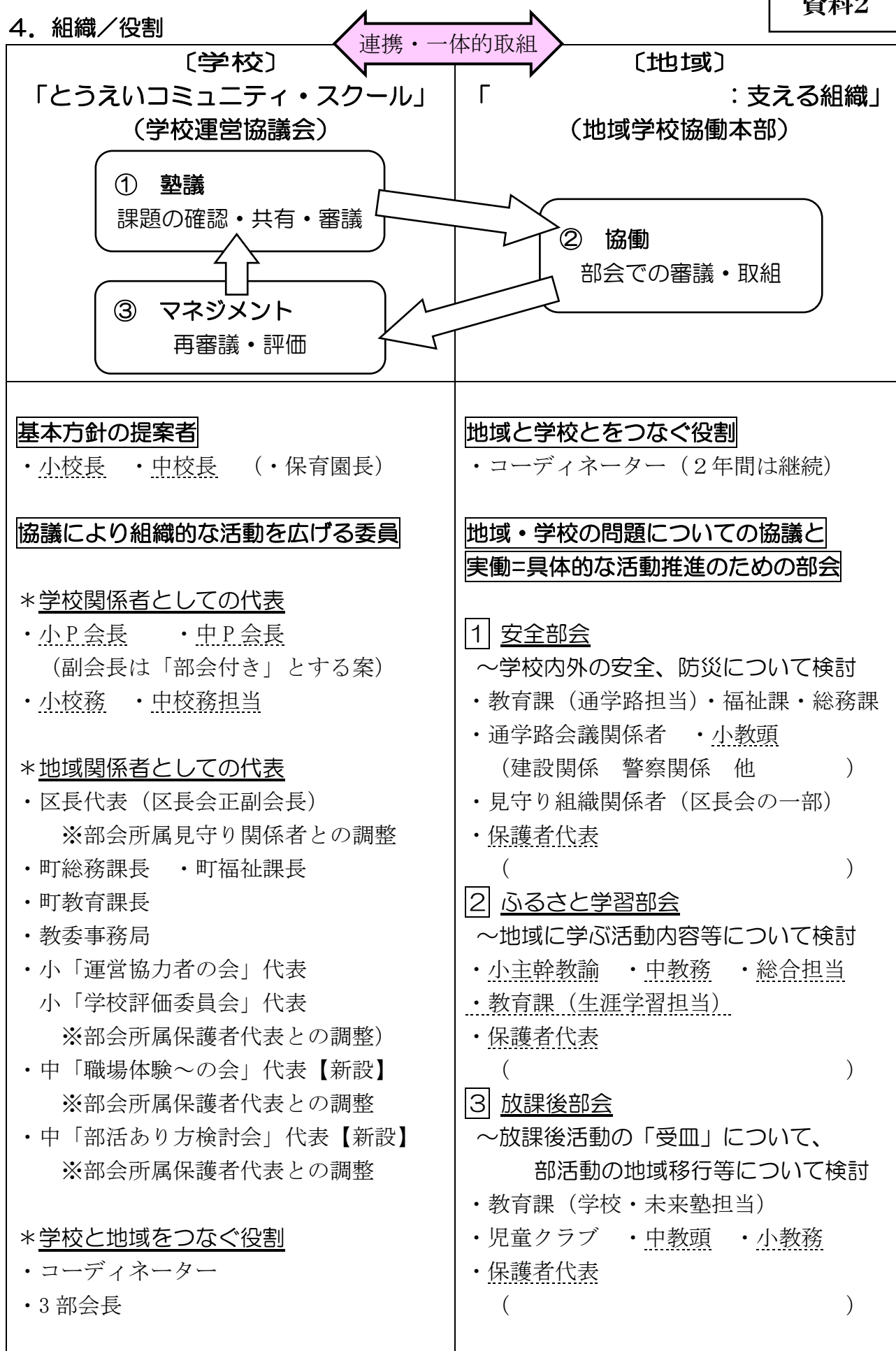
令和5年度 コミュニティスクール導入・基盤づくり

- ① 3部会の設置
- ② 「健康」「特別支援」
- ③ 「居場所」（不登校対応）
「心の健康」

令和6年度～ 基盤強化・長期的取組

- 多様な人の力を活かし子どもたちを育む地域づくり
- 学校を核とした地域づくり
- 「社会に開かれた」「連携・協働体制」の構築
- 「学びの充実」と「働き方改革」

4. 組織/役割



5. 今後のスケジュール

	進めるべき内容項目	そのための準備
R 4		学校・教委打合せ、提案作成
9月	町校長会議にて概要提案	
10月	町総合教育会議への提案（10/5）	～小「運営協力者会議」開催整備 ～小「学校評価委員会」の催整備 区/PTA/見守り隊 から ～中「諸会議」の立ち上げ・整備 （職場体験会、部活検討会）
11月	地域連携教育情報交換会②への提案	構想図案及び規則原案作成 予算要求に向けた準備や調整
12月	議会への検討状況報告 愛知県への相談	細部の調整（教委・学校）
1月	規則等の制定 CD等役員、部会長の選任	規則案の修正
2月	地域連携教育情報交換会③への最終提案	構想図案の修正
3月	町総合教育会議にて最終案提案 愛知県への相談 議会報告	
R 5 4月	<年間計画の確立～常時活動の推進> 「学校運営協議会」「地域学校協働本部」 の立ち上げ	規則等の運用 委員の招集（教委）

6. 参考（準備として行った地域連携教育情報交換会について）

地域連携教育情報交換会を年3回開催

【成果】

- 学校にとって少ない負担で有意義な活動ができた。
- 行政や各機関を通して、その先の人とつながれたことにより、まちづくりに参加できたと感じる。子どもの案が活かされる場がある。
- 中学1年生の発表が評価された。6年生からの積み重ねの力を感じた。
- 子どもとのつながりにより若手職員の意欲向上につながった。

【課題】

- △地域の高齢者への発信（もっと知ってほしい）
- △学校の教育課程の中でのバランス（全て取り組めない）
- △地域における中学生の位置づけ（地域の力に）